

岩手の 木材



岩手の木材を
動画で見よう



木で感じる ほっといわて — 使いましょう。いわての木を。 — いわて県産木材利用推進キャッチフレーズ



豊かな森の
恵みと暮らす

木造・木質化建築の

未来を拓く 岩手の木材

CONTENTS

- 04 豊かな森から、岩手の木材を届けます。
- 08 岩手県産木材ラインナップ
08 アカマツ / 10 カラマツ / 12 スギ
14 広葉樹 / 16 プレカット技術
- 17 岩手県内JAS認証工場一覧
- 18 県内外で活躍する 岩手県産木材“活用事例”
- 21 **INTERVIEW-1** 岩手の木材のここが良い！
— 株式会社長谷川建設
- 22 岩手県産木材取扱事業所一覧
- 27 **INTERVIEW-2** 岩手の木材のここが良い！
— 長澤紗織設計室

建築家の視点

隈研吾 × 岩手の木材 × 岩手の職人

表紙 葛巻町立江刈小学校(岩手県岩手郡葛巻町)

2017年3月に落成した木造2階建ての校舎に、岩手県産のナンブアカマツ等がふんだんに使われている葛巻町立江刈小学校。大黒柱などの構造材のほか、床材や壁材などにも木目の美しいナンブアカマツが採用されました。

目次 迎賓館赤坂離宮前休憩所(東京都新宿区)

2020年6月にオープンした迎賓館赤坂離宮前休憩所。地下1階のカフェ周辺の床には岩手県産のナラ材が使用され、木目や自然の色合いを生かしたクラシカルな矢羽根貼りの意匠が施されています。

【営業時間】9:00 ~ 17:00(季節によって変更あり)

水曜定休(迎賓館赤坂離宮の休館日に準ずる)



迎賓館赤坂離宮(東京都港区)

豊かな森から、岩手の木材をお届けします。

素材生産量 **全国3位** (R元) の岩手県、
広葉樹林が豊富な多様性の森。

林業界のレジェンド「TWTトラック」が現役活躍中！



岩手の自然

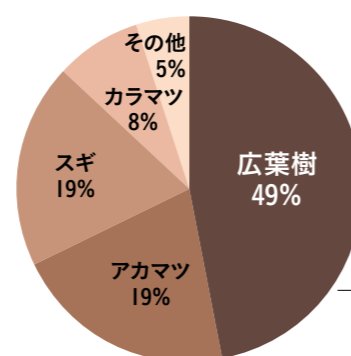
本州一の森林面積、豊かな里山が広がる

本州の北東部に位置する岩手県。東西約122km、南北約189kmと南北に長い楕円形をしており、面積は北海道に次ぐ広さで日本全体の約4%を占めています。

内陸部のほとんどが広大な山々に覆われており、森林面積の割合は県全体の約80%を占めるほど。山地から平野そして海岸へ、変化に富んだ植生が広がっています。



豊かな樹種



素材生産量
全国**3位**
広葉樹は**2位**

岩手県樹種別森林面積 (民有林)
資料：岩手県森林計画実行調査 (平成30年3月末現在)

奥羽山脈と北上山地というふたつの山岳地帯を擁する岩手県は、古くからの木材生産地。現在ほどちらの山地もスギやカラマツの人工林が多いものの、北上山地のナラ類や奥羽山脈のブナの天然林など、地域によって特徴があります。特に広葉樹は森林面積の49%を占め、北海道に次ぐ全国2位の規模を誇るほど。製紙用チップや薪、原木しいたけなどのほか、住宅や家具に使用される高品質の広葉樹材のニーズも高まっています。人工林の育成にとどまらず、岩手県では自然と共生するかたちで森林資源を活用してきたのです。

column コラム

持続可能な森林づくりのために



岩手県内では、地域住民などが主体となって、森林づくり活動や、東日本大震災で流出した岩手県沿岸の海岸防災林の再生など、地域ごとに様々な活動に取り組んでいます。ほかにも森林インストラクターによる森林環境学習などを行う「いわて森のゼミナール」や、企業や団体による「企業の森づくり活動」などを通し、オール岩手で持続可能な森林づくりを目指しています。

wood
in
Iwate

認証制度について

森林認証制度



● FSC®認証

FSC®(Forest Stewardship Council®, 森林管理協議会)は、森林の破壊や劣化という社会問題に対し、「森林管理のための10の原則と70の基準」に基づき、「責任ある森林管理」をされた森林を認証する、国際的な認証制度の一つです。



● SGEC森林認証

SGEC (Sustainable Green Ecosystem Council、和名：緑の循環認証会議)は、国際的な基準を用いて持続可能な森林経営を行っている森林を認証する、日本独自の認証制度です。

岩手県産材認証制度



岩手県産の木材・木製品であることを証明する制度。証明された県産木材製品には、製品の生産・加工履歴を確認できる「岩手県産材産地証明書」が添付されています。

様々な用途に応える

岩手県産木材



スギ | 杉

真っ直ぐな幹を持ち、材質は軟らかで木理が真っ直ぐで割りやすいです。建築材をはじめ、建具材・電柱・家具・桶樽材・箸など幅広く使用されています。



アカマツ | 赤松

岩手の県木として知られる「ナンブアカマツ」は、重硬で強度が高く加工性に優れています。全国の有名な寺社仏閣など文化財の建築用材のほか、家具材や土木用材などにも利用されています。



カラマツ | 唐松

主に建築・土木資材に利用。家具材や外構材としても用いられます。材質はやや重硬で強度が高く、割れや反り等が出やすい性質も加工技術の発達により克服されています。



ナラ | 櫟

緻密で重く、木目が美しい材質です。床材や家具、化粧単板、枕木材などのほか、小径木は薪炭材として活用。その香りの良さから、ウイスキーやワインの樽への需要も高まっています。



クリ | 栗

堅さと弾力、反張力に富み、水潤にも強く高い耐久性を誇ります。岩手県産は真っ直ぐに育つのが特徴で、縄文時代から建築材として活用。現在は家具や薪炭材などにも用いられています。



ヤマザクラ | 山桜

反りや狂いが少なく、粘りがあって加工しやすい性質を持ちます。美しい艶と色調から、床材や敷居として使われるほか、和菓子の型や彫刻などにも用いられる人気の高い木材です。



オニグルミ | 鬼胡桃

独特の光沢を持ち、軽軟で加工性が良く、割れや狂いが少ないのが特徴です。造作材・内装材・家具などに利用されるほか、樹皮はよい染料となります。



ホオ | 朴

健胃薬の成分を含み、まな板や積み木などに使われてきた木材。古来には刃当たりが良いという特性から、刀の鞘にも用いられました。狂いが少なく、木工家の下端定規にも活用されています。



ケヤキ | 欒

北東北がその北限で、日本を代表する樹木です。社寺の構造材、造作材全般に利用されます。木目が美しく、家具や工芸品に多く用いられて親しまれています。



セン | 栓

やや軽軟で艶があり、加工しやすい材質。大径木のため大きな板を得ることができ、仕上げ面には美しい木目が現れます。内装用材・家具材・工芸品など幅広く利用されています。



イタヤカエデ | 板屋楓

特有の絹糸光沢があり、波状歪（はじょうむく）などの美しい木目を持つことが多いとされています。床材や家具のほか、バイオリンやピアノといった楽器の側板・裏板などにも使われています。



カツラ | 桂

適度な堅さと軟らかさを持ち、反りにくく加工しやすいという特徴があります。家具材や化粧用単板をはじめ、和裁で使う裁ち台、囲碁や将棋の盤など、様々なものに使用されています。

wood in Iwate

「木で建てる」ということ

人にやさしい木の建物

- 調湿作用**

まるで呼吸をするように、湿度を自然に調整する働きがあります。ジメジメとした空間では湿気を吸収し、乾燥している時には水分を放出します。
- 断熱性**

手や足で触れても、ヒヤッと感じません。秘密は、木材の熱の伝わりにくさ。優れた断熱性により、夏は涼しく冬は暖かい空間を生み出します。
- 衝撃安全性**

万一の転倒だけでなく、普段の生活においても足や膝、腰への負担が少ないです。素材の軟らかさと適度なたわみで、衝撃を吸収・緩和します。
- 音を吸収**

木材には、目には見えないミクロの孔があり、音を適度に吸収し、不快な雑音を和らげます。静かで落ち着いた環境づくりに効果的。
- ダニ抑制**

気管支ぜん息やアトピー性皮膚炎など、人体に影響を及ぼすダニ。その繁殖を防ぐのが木の香り成分です。抗菌作用も期待できます。
- ヒーリング効果**

森に入った瞬間に感じる、清々しい空気。この爽やかさは木の香り成分が関係しており、室内空間にも木材を取り入れることで、森を散策したようなヒーリング効果が得られます。睡眠の質も安定するといわれており、木のぬくもりを感じる寝室がおすすめです。
- 目に優しい**

紫外線を吸収し、光を和らげるので目への負担を減少させます。また、天然の模様が生み出す木肌の美しさは、見た目を優しくし飽きさせません。

木造建築の性能

- 適温適湿**

調湿機能を持つ木材を活用した木造建築は、湿度の多い日本に好適です。また、高い断熱性で、季節ごとの気温の変化にも柔軟に対応します。
- 結露を防ぐ**

結露は空気中の水蒸気が水滴になる現象です。湿度を適度に保ち、断熱性の高い木材を内装に取り入れることで、結露防止にも効果を発揮します。
- 耐火性と強度**

表面が焦げ、炭化層ができることで、内部まで火が進行しにくい木材。万一の火災でも強度を維持し、建物全体が崩れる危険性を回避できます。

お問い合わせ

岩手県森林組合連合会

〒020-0021
岩手県盛岡市中央通3-15-6
TEL 019-654-4411 FAX 019-654-4420
URL <https://iwatemoreiren.org>

岩手県木材産業協同組合

〒020-0024
岩手県盛岡市菜園1-3-6
TEL 019-624-2141 FAX 019-652-1018
URL <https://ginga.or.jp/iwatemoku/>



岩手県立久慈高等学校
岩手県_久慈市_2019年

wood in Iwate 岩手県産木材ラインナップ

豊富な樹種、確かな品質。場面や用途に合わせて幅広く活用できる、岩手県産木材をご紹介します。



針葉樹
マツ科
マツ属

アカマツ

美しさと重厚さを備えた岩手の銘木

岩手県では「ナンブアカマツ」が県の木に指定されており、良質な天然アカマツが豊富に生育しています。日本全国に分布するアカマツですが、近年全国的に松くい虫の被害が広がっていることから、岩手県のアカマツは貴重な資源となっており岩手県では利用促進に取り組んでいます。太く真っ直ぐに育つナンブアカマツは、目の詰まった明瞭な年輪や柔らかな木目が特徴で、年を経るごとに艶のある琥珀色に変化し美しい光沢を放つ木材です。化粧材として寺社仏閣に使用されることも多いほか、樹脂成分が多いためフローリング材などの利用にも適しています。重硬で強度が高いわりに加工性が高く、梁などの構造材から天井や床などの内装材としても扱いやすい木材です。

岩手県全域から上質な丸太が集まる「盛岡木材流通センター」。県内外から業者が訪れ、太さや節の有無、年輪の幅などを熟練の目利きで見定めて入札を行います。アカマツをはじめ、ナラやクリ、ブナなどの広葉樹も幅広く揃っています。

岩手県産アカマツ製材品の曲げ強度性能 (N/mm)			
機械等級区分	曲げ強度 ¹⁾		国土交通省告示の基準強度 ²⁾
	平均値	下限値	
E50	26.8	15.3	-
E70	38.0	22.2	12.0
E90	48.0	30.8	21.0
E110	63.2	44.2	30.6
E130	65.7	48.6	39.6

1) 岩手県林業技術センター(2005)林業技術情報No.16
岩手県産アカマツ横架材のスパン表について 2) 建設省告示第1452号



構造材



天然の曲がりを生かした意匠も

アカマツ 無垢材

強度が高く美しい木目が見られることから、古くから住宅の梁材として使われてきたアカマツ材。あえて丸太の曲がりや特性を生かした木の梁を「あらかし」にするなど、近年人気の木のデザイン住宅にうってつけの木材です。



使用事例



構造材のみならず内装用にも

アカマツ 合板

「ナンブアカマツ」として岩手県では昔から親しまれてきたアカマツ。経年変化で美しい琥珀色となり、また香りも良いことから住宅や公共施設の内装用にそのまま使えるメリットがあります。



岩手県産アカマツの主要産地は冷涼な東北・沿岸北部のため、虫害もなく身の詰まった良材が揃っています。より品質の良い製材用丸太を使用した「プレミアム赤松合板」も販売されています。



使用事例

強度や加工性の高い集成材

アカマツ 集成材

アカマツは節が多いことから集成材が難しい木材ですが、強度を保つため、欠点となる節を除去しフィンガージョイントするなど工夫を凝らした加工が行われます。東京2020オリンピック・パラリンピックの選手村施設にも使われています。

内装材

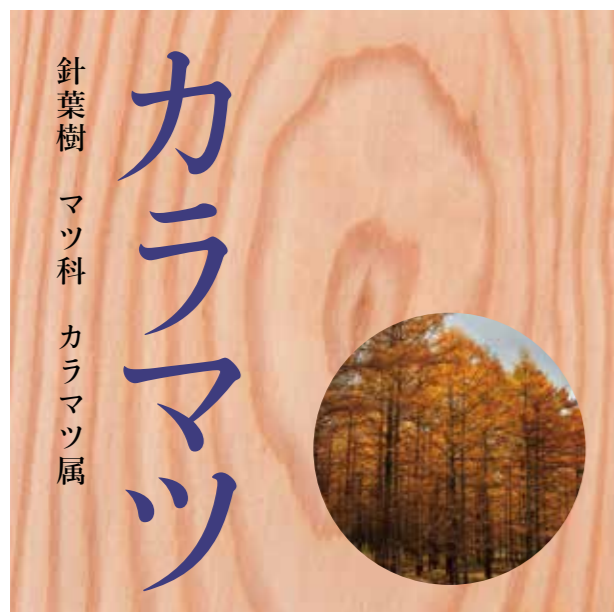
美しい経年変化が魅力の木材

アカマツ 無垢材

樹脂成分が多く年を経るごとに光沢のある琥珀色に変化していくアカマツ材。加工性が高いアカマツは床材をはじめ、内装材にも多く使われています。



使用事例



耐久性が高く腐食にも強い針葉樹

秋には葉が黄金色に変わり、落葉する針葉樹として知られるカラマツ。色調は褐色寄り、スギやアカマツに比べるとやや濃い色合いの木材です。針葉樹の中では強度や耐久性が高く、腐れや虫食いに強いと言われています。一方で、ねじれや反りなどが出やすいという特徴があるために構造材としては敬遠されていたカラマツですが、現在は乾燥技術の向上により無垢でも使いやすくなり、集成材として活用することで木のねじれや反りが現れにくくなり、人気の高い樹種になっています。岩手県内では20年ほど前から地場木材活用のために大規模な集成材工場が整備されはじめ、品質が高くコストを抑えたカラマツ集成材の生産も盛んに行われてきました。

使用事例

ミラノ国際博覧会日本館

イタリア_ミラノ_2015年

木材提供: ウッティかわい

2015年に開催されたミラノ万博の日本館パビリオンに使用されたのは、(株)ウッティかわいが提供した岩手県産カラマツ材です。1万7,000個の集成材を格子状に組み合わせた「木組み」という日本の伝統工法が実現した圧巻のデザインは、来場者や報道関係者を驚かせました。



構造材



質が良く人気の構造材

カラマツ 集成材

複数の板を貼り合わせることで節を分散した集成材は、無垢材に比べて1.5倍ほど強度が上がると言われています。乾燥技術などにより建築後の狂いもほとんど出ず、カラマツの弱点を克服した使いやすい材になります。



強度と加工性を併せ持った構造材

カラマツ 合板

強度の高さと加工性の良さを併せ持っており、近年は住宅の柱や梁など、より強度が求められる建築物の構造材として、ますます注目が集まっています。



腐食や虫害に強い建築土台

カラマツ 防腐・防蟻土台

腐りにくい特性を生かし古くから建築土台としても活用されるカラマツ。硬い木に薬品を染み込ませるための特殊なインサイジング加工(切り込み)を施した製品もあります。



使用事例

強度と耐久性に優れ、粘りのある材質

カラマツ 無垢材

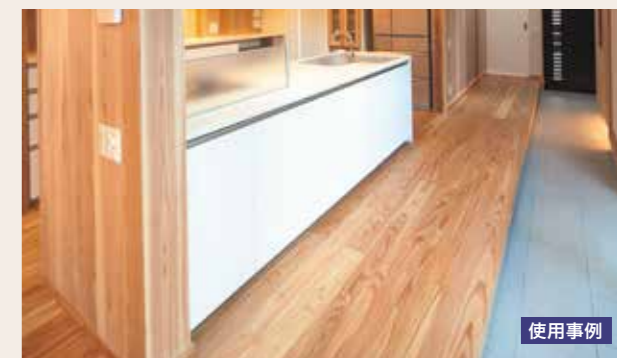
日本で唯一の落葉針葉樹であるカラマツは、スギよりも硬く粘りのある材質が特徴です。強度と耐久性に優れているため、住宅はもちろん杭木や枕木などの土木用材としても重宝されています。

内装材

時間が経つごとに変化する美しさ

カラマツ 無垢材

年輪や木目が赤みを帯びて、力強い印象を与えるカラマツ。ヤニが出る性質も脱脂乾燥技術の開発により改善されました。近年では美しい木目や経年変化が生み出す風合いなどに注目が集まっています。



使用事例



加工性の高さと独特の芳香が特徴

真っ直ぐな幹を持つ常緑樹で、日本全国に生育しているスギ。白っぽい辺材と淡い紅色の心材を持ち、材の軟らかさからくる手ざわりの良さや加工のしやすさが特徴です。心材は独特の芳香を持ち、建材に利用すると木の優しい香りを楽しむことができます。建築用の構造材から集成材加工、建具や内装材のほか、家具や工芸品などに至るまで様々な製品に利用されます。岩手県ではカラマツと同様に20年ほど前から継続してスギ材の利用促進が図られてきました。県内のJAS認証工場においてスギ材のラミナ（原料用板材）や、小断面から大断面まで様々な用途やサイズの集成材、建築用土台などの製造が盛んに行われており、品質が良く低コストで利用しやすいスギ製品が豊富に作られています。

岩手県産スギ製材品の曲げ強度性能 (N/mm)			
機械等級区分	曲げ強度 ¹⁾		国土交通省告示の基準強度 ²⁾
	平均値	下限値	
E50	36.4	22.0	24.0
E70	43.5	30.8	29.4
E90	52.8	35.9	34.8
E110	66.8	45.5	40.8

1) 岩手県林業技術センター(2005)林業技術情報No.9 岩手県産スギ横架材のスパン表について
2) 建設省告示第1452号

使用事例
陸前高田市立高田東中学校
岩手県_陸前高田市_2016年

地元産の「気仙スギ」をふんだんに使った大屋根のデザインが採用された陸前高田市の中学校。スギ材の優しい風合いとインパクトの高い反り屋根が子どもたちの学びを包み込むような校舎は、復興のシンボルとして地元で受け入れられています。



構造材



使用事例

木の特性を生かした暮らし

スギ 無垢材

無垢のスギ材を梁や天井に使用した事例。木材は「呼吸する素材」とも言われ、柔らかいスギ材を構造材から内装材までふんだんに用いることで、断熱性能や調湿作用、防音効果などが期待できるほか、木の香りに包まれた空間を実現します。



使用事例



多様な用途で活躍

スギ 合板

比較的安価で、軽量であることからカラマツ等と組み合わせて使用されることもあります。より上質な無節の合板もあり、天井や壁のあらわし、インテリアなどに使われています。



構造材として豊富な用途に適応

スギ 集成材

住宅用構造材としては柱などに使われる小断面、梁などの用途の小断面製品が製造されるほか、公共建築などに活用される大断面製品もあります。

内装材



使用事例

天然の調湿機能で快適に暮らす

スギ 無垢材

日本の固有種であるスギは、保湿や断熱性に優れているほか、カビや腐朽にも強い優れたもの。内装材に用いることで、快適で落ち着いた雰囲気空間を演出することができます。



使用事例

撮影：奥山淳志



**岩手県森林組合連合会
盛岡木材流通センター**

〒028-3623 岩手県紫波郡矢巾町大字煙山
第2地割164番地
TEL 019-697-7415 FAX 019-697-7417

木材や建築材の販売から植林などの環境保全まで、山に関する専門家からなる岩手県森林組合連合会。秋から冬にかけて盛んになる木材の伐採シーズンには、盛岡、一関、遠野など県内10か所にある木材流通センターに岩手県内各地の木材が集まります。



**自然の色合いや
模様を楽しむ広葉樹**

広葉樹の最大の特徴は、硬くて粘り強く強度が高いことです。岩手県は広葉樹の樹種が多く、樹種ごとの木調の違いをデザイン的に楽しめるのも魅力です。一般的に寒冷地で育った木材は木目が詰まって色つやが良いため、岩手県産の広葉樹は本州屈指の品質を誇ります。山に生えている木を伐採、製材してから天然乾燥に約6か月、その後人工乾燥を経て出荷されるため、広葉樹の生産には手間と時間がかかります。国産広葉樹の人気は年々高まっており、自然の木の模様や、木の経年変化を楽しむ自然素材の住宅用建材に、岩手県産の広葉樹が多く使われています。

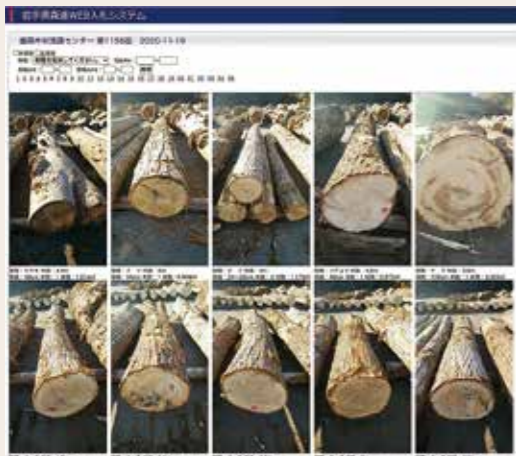
広葉樹の中でも、緻密で強度が高いナラ、硬くて腐りにくいクリ、独特の光沢を持つオニグルミなどはとくに岩手県産木材の取扱量が豊富な樹種です。用途は床や壁などの内装材やドアなどの建具、カウンターやテーブルといった家具など様々です。

手間ひまのかかる広葉樹を取り扱う会社は岩手県内でも数社ほどです。(株)中川原商店が取り扱うのは100%国産木材で、岩手県内全域から良い原木を集めています。樹種や木の特性、生産量などを検討しながら、メーカー等への内装材や家具などの製品化の提案も行っています。



岩手県森連WEB入札システム

ホームページに掲載された写真から、樹種や材長、径級、材積などを選んで原木をオークション方式で購入できるWEB入札システム。県内18の森林組合を会員とする岩手県森林組合連合会が運営しており、様々な樹種の木材を購入できます。



【問い合わせ先】岩手県森林組合連合会
<https://iwatemoriren.org>

入札システムのご利用には手続きが必要です。
詳しくはお問い合わせください。



使用事例



木目や色合いの違いを楽しむデザイン

カウンター ナラ、オニグルミ、ケヤキ、
セン、イタヤカエデ、
トチ、オノオレカンバ

壁 オニグルミ 床板 スギ

- ナラ
- オニグルミ
- ケヤキ
- セン
- イタヤカエデ
- トチ
- オノオレカンバ
- スギ

盛岡市にある岩手県産木材をふんだんに使ったパーカフェの事例。何度訪れても木の違いを楽しんでもらえるようにと、7樹種でデザインされたカウンターテーブルに目を惹かれます。パーカウンターの壁にはシックな色合いが美しいオニグルミ、床板には軟らかく歩きやすいスギ材が使われています。



使用事例

日本の伝統的加工法「名栗」

柱・梁 クリ

クリ

不規則な模様を意匠として施す日本の伝統技法「名栗」。事例は京都の住宅に使われた岩手県産クリ材を使った柱や梁の名栗で、高度な技術が必要とされる匠の技です。



使用事例

強度と美しさを兼ね備えた良材

床材 ナラ

ナラ

多くの人々が利用するオフィスの床材として岩手県産ナラ材を使った例。硬さと耐久性を生かした広葉樹の内装材は、木目の美しさから、見る楽しさも味わえるのが特徴です。



使用事例

クリ

オニグルミ

ケヤキ

イチイ

アカマツ

スギ

広葉樹と針葉樹を組み合わせた建築

クリ、オニグルミ、ケヤキ、イチイ、
アカマツ、スギ

木材の赤みのある部分と白い部分をそれぞれ源氏と平氏になぞらえ、赤と白が混じった部位を「源平」と呼びます。木材の特徴を構造やデザインに生かし、広葉樹をふんだんに使った住宅の事例。



プレカット技術

久慈プレカット事業協同組合では1日当たり、約住宅1棟分のプレカット材を加工しています。針葉樹の集成材のほか、無垢材も取扱可能です。

現代の家づくりに 需要の高いプレカット

プレカット加工に向いているのは、アカマツ、カラマツやスギの集成材です。プレカット材の強みは「時間、精度、費用」の三つ。通常2週間を要する加工が半日ほどで出来てしまうこと、人間の手作業とは違い加工精度にばらつきが無いこと、作業スピードの向上など省力化によるコストダウンが図れることです。プレカット加工では、柱や梁、土台などの住宅用構造材から、床材や屋根などの合板、羽柄材の加工まで行うことができ、建築現場での作業の大幅なスピードアップや廃棄物の削減などが可能になります。

久慈プレカット事業協同組合は地域の製材所6社による組合で、製材所を通じて工務店とやり取りをしながら、住宅用プレカット木材の加工を行っています。木の特性を知るCAD技術者が平面図から梁組みを構築し、工場ではプレカット加工が行われます。工場には機械加工に加えて手加工を行う職人もおり、機械では対応できない特殊な加工や材料にも対応。集成材のほか無垢材の仕上げを行うことも可能です。



久慈プレカット事業協同組合の工場加工される、加工形状の事例



wood
in
Iwate

岩手県内JAS 認証工場一覧

● 確かな品質の基準となるJAS 制度

JASとは日本農林規格 (Japan Agricultural Standard) の略称であり、JAS 制度は農林物資の品質の向上や生産、販売その他の取り扱いの合理化などを促すものです。木材においては、寸法、材質、強度性能等の品質に加えて、大きさや形状の規定が明確化されている点から、産地や気候に左右されない一定以上の品質・性能の木材を得るための基準の一つと言えます。

● JAS 認証工場

JAS 制度に基づき認証された工場であり、JAS 製品を生産するための厳しい管理が行われています。使用する用途や品目に応じた9種の規格区分があり、岩手県内には製材、合板、フローリング、集成材、枠組壁工法構造用たて継ぎ材の JAS 認証を受けた工場があります。安心・安全な岩手県産木材と、確かな技術で、さまざまな木造建築の実現をサポートします。

● 岩手県内JAS 認証工場一覧 (令和3年2月現在)

種別	会社名	住所	TEL
製材	(株) 坂東木材 製材工場	〒020-0811 岩手県盛岡市川目町23-3	019-654-2255
	(株) 工藤材木店 滝沢工場	〒020-0642 岩手県滝沢市中村65-1	019-684-5100
	(有) 二和木材 製材工場	〒020-0601 岩手県滝沢市後268-56	019-688-4643
	(有) 稲村製材所 製材工場	〒028-4303 岩手県岩手郡岩手町大字江刈内7-1-1	0195-62-4211
	(株) 川辺製材所 製材工場	〒024-0004 岩手県北上市村崎野15-319-8	0197-66-2136
	(株) オノダ 本社工場	〒023-0841 岩手県奥州市水沢真城字北館17	0197-25-3978
	気仙木材加工(協) 連合会 製材工場	〒029-2203 岩手県陸前高田市竹駒町字館93-1	0192-54-4643
	(有) 菊池製材所 製材工場	〒029-2501 岩手県気仙郡住田町上有住字山脈地21	0192-48-2528
	(有) 森谷材木店 製材工場	〒029-2311 岩手県気仙郡住田町世田米字大崎52	0192-46-2120
	(有) 鈴木製材所 製材工場	〒028-0532 岩手県遠野市綾織町下綾織28-40	0198-62-6715
	(協) リッチヒル遠野 第一工場	〒028-0502 岩手県遠野市青笹町中沢5-11	0198-62-0071
	豊田木材(株) 製材工場	〒027-0024 岩手県宮古市磯鶏1-5-28	0193-62-5127
	清水畑商事(有) 製材工場	〒028-2231 岩手県下閉伊郡岩泉町浅内字小森69	0194-22-2370
	岡野木材(株) 川貫工場	〒028-0082 岩手県久慈市川貫6-2-16	0194-52-3331
	大沢住資(株) 製材工場	〒028-8201 岩手県九戸郡野田村大字野田28-6-1	0194-78-2552
	(株) 柴田産業 製材工場	〒028-5313 岩手県二戸郡一戸町鳥越字上野平17	0195-32-2043
	(株) 玉山製材所 製材工場	〒020-0201 岩手県盛岡市日戸字鷹高50-18	019-685-2006
	けせんプレカット事業(協) 住田工場	〒029-2311 岩手県気仙郡住田町世田米字田谷27-2	0192-46-2757
けせんプレカット事業(協) 高田工場	〒029-2203 岩手県陸前高田市竹駒町字滝の里105-6	0192-53-1015	
(株) FP コーポレーション 東北工場	〒025-0042 岩手県花巻市円万寺字中村7-1	0198-38-1770	
(有) マルヒ製材 製材工場	〒028-0001 岩手県久慈市夏井町大崎15-1-1	0194-53-2800	
(株) 上田製材所 製材工場	〒028-1131 岩手県上閉伊郡大槌町大槌12-9-1	0193-42-2284	
大野林産加工事業(協) 製材工場	〒028-8802 岩手県九戸郡洋野町大野第58地割12-29	0194-77-2800	
合板	ホクヨープライウッド(株) 宮古工場	〒027-0024 岩手県宮古市磯鶏2-3-1	0193-62-3333
	ホクヨープライウッド(株) 宮古塗装工場	〒027-0024 岩手県宮古市磯鶏2-6-1	0193-62-3333
	北上プライウッド(株) 結の合板工場	〒024-0335 岩手県北上市和賀町後藤2-112-1	0197-73-5500
フローリング	(株) カリヤ 工場	〒028-2104 岩手県宮古市刈屋13-11-2	0193-72-2255
集成材	けせんプレカット事業(協) 工場	〒029-2311 岩手県気仙郡住田町世田米字田谷27-2	0192-46-2757
	けせんプレカット事業(協) 集成材工場	〒029-2311 岩手県気仙郡住田町世田米字田谷14-2	0192-47-5881
	(株) ウツティかわい 集成材工場	〒028-2302 岩手県宮古市川井6-35	0193-76-2324
	(株) ウツティかわい 蟹岡工場	〒028-2511 岩手県宮古市夏屋4-4	0193-85-5855
	岡野木材(株) 集成材工場	〒028-7801 岩手県久慈市侍浜町字本町9-133-1	0194-58-3180
	(有) 高吟製材所 集成材工場	〒028-5402 岩手県岩手郡葛巻町葛巻第5地割字元町152-13	0195-66-2941
たて継ぎ材	(協) 遠野グルーラム 青笹大断面集成材工場	〒028-0502 岩手県遠野市青笹町中沢8-1-2	0198-62-7998
	けせんプレカット事業(協) 工場	〒029-2311 岩手県気仙郡住田町世田米字田谷27-2	0192-46-2757

※最新情報は岩手県木材産業協同組合 (<https://www.ginga.or.jp/iwatemoku/>)、日本合板検査会 (<https://www.jpica-ew.net/index.shtml>) で確認ください。

岩手県産木材活用事例

県内外で活躍する



豊富な森林資源がもたらす、優良な岩手の木材。そして、木材の良さを生かすための最新の建築技術。建物に関わる人々の想いと工夫から生まれた、個性的でシンボリックな建物を紹介します。

樹の枝が伸びていくような構造でできる限り大槌町産材を活用

大槌町文化交流センター「おしゃっち」

岩手県_大槌町_2018年
柱：スギ 梁：カラマツ

東日本大震災前、岩手県大槌町の中心エリア「御社地」にあった図書館とふれあいセンターを集約した木造3階建ての交流施設。「手をつなぎ、みんなで支える大槌町」というコンセプトとも合致する、木を組み合わせた構造デザインが目を引きます。町産のスギ材を活用するため、細径の木造部材を使いながら互いに支え合う構造を採用。木のぬくもりを感じられる空間が、住民の心の支えとなり、復興を続ける町のシンボルとなっています。

受賞歴

- 2018年度 いわて木材利用優良施設コンクール 岩手県知事賞（優秀賞）
- 2018年度 木材活用コンクール 国土交通大臣賞
- 2018年度 木材利用優良施設コンクール 林野庁長官賞



祈りと鎮魂の想いを込めた、三陸観光のゲートウェイ

東日本大震災津波伝承館 いわてTSUNAMIメモリアル

岩手県_陸前高田市_2019年 壁・天井：カラマツなど

東日本大震災において津波の甚大な被害を受けた岩手県陸前高田市。犠牲となった方への追悼の場として、また震災の事実と教訓を伝える施設として、災害後の地域の姿や支援への感謝と共に情報を発信しています。来訪者を迎えるエントランス上部をはじめ、建物の内装には岩手県産カラマツ等を使用。壁面パネルは、木目や色のバランスを考えた1枚ずつ貼られており、それぞれの違いがモダンな印象を生み出しています。



住田町らしさを感じる庁舎

住田町役場庁舎

岩手県_住田町_2014年 柱：スギ 梁：カラマツ

「森林・林業日本一のまちづくり」を目指す岩手県住田町を象徴する、木造2階建ての庁舎。スギ集成材による地震に強いラチス耐力壁、カラマツ集成材による長さ76m、幅22mのトラス梁の大屋根など、構造体の7割以上で町産木材を使っています。また、内外装にも積極的に木材を活用。昔ながらの気仙大工による職人技との融合、町民と共に磨き上げた樹齢70~140年のスギの大木も4本あり、住田町の歴史と文化、産業を感じる建物となっています。

- 受賞歴
- 2015年度 木材利用優良施設コンクール 林野庁長官賞
 - 2016年度 木材活用コンクール 最優秀賞（農林水産大臣賞） ほか



金物をなるべく使わない構造

大船渡消防署住田分署

岩手県_住田町_2018年 柱：スギ 梁：スギ、カラマツ

隣接する住田町役場庁舎（木造2階建て）に合わせて、同分署でも町産木材をふんだんに取り入れています。木材の特性を生かし、金物をなるべく使わずにつくる「貫式ラーメン構造」を採用。柱や梁の接合部は、木造伝統の貫構法となっています。柱や梁には町産のスギ、カラマツの集成材を、天井・床・階段の踏み板にはスギ材の木材パネル「CLT（直交集成板）」を使っているのが特徴です。

- 受賞歴
- 2018年度 木材活用コンクール 最優秀賞（農林水産大臣賞）
 - 2018年度 いわて木材利用優良施設コンクール 岩手県知事賞（優秀賞） ほか



地域への誇りを育てる
循環型まちづくり

オガールプラザ

岩手県_紫波町_2012年 柱：スギ 梁：カラマツ

産直や飲食店、クリニックなどの民間テナントと、紫波町が運営する情報交流館（図書館・地域交流センター）で構成される官民複合施設。人々の生活の場を支えているのが、大規模な木造2階建物です。汎用性の高い集成材を利用することで低コスト化を実現。しかも使用した木材全てが、紫波町産を中心とした岩手県産によるもの。さらに森林資源だけでなく、人材、企業、経済においても「循環型まちづくり」を実践し続けている施設です。

受賞歴 | 2013年度 木材活用コンクール 第1部門賞 ほか



図書館と観光施設が
一体となった新スポット

久慈市情報交流センター YOMUNOSU

岩手県_久慈市_2020年 天井：アカマツ

図書館と観光施設が一つになったJR久慈駅前の新スポット。鉄骨3階建ての1階に観光案内所とカフェ、2・3階に市立図書館があります。各階の天井には、地域材であるアカマツ、シラカバ、スギを活用。シラカバは久慈市の「市の木」でもあり、白い木肌で柔らかな空間を演出しています。子ども達が本で学び、ここから巣立つことを願う「読むの巣」。将来を担う子ども達と市民、さらには観光客との交流が広がる場として期待されています。

受賞歴 | 2020年度 いわて木材利用優良施設コンクール 岩手県知事賞（優秀賞）



新しい働き方を実現するオフィス

ITOKI TOKYO XORK

イトーキ・トウキョウ・ゾーク

東京都_中央区_2018年 床等：ナラ

受賞歴 | 2019年 ウッドデザイン賞2019 ハートフルデザイン部門 ほか

オフィス関連の事業や設備、家具などを手がける「株式会社イトーキ」。新しい働き方戦略に合わせてデザインされた新本社では、企業にとって最も大切なリソースである人を大切に想い、健康的な環境づくりに力を入れています。そのために、人が触れて安心する木材、特に広葉樹を活用。床を中心に、造作材やテーブルにも岩手県産ナラが使用されています。木が持つ独特のやすらぎが、効率の良い仕事にもつながり、次世代の働き方と木材活用のモデルオフィスとして国内外から幅広い注目を集めています。

INTERVIEW-1 棟梁インタビュー・岩手の木材の可能性

岩手の木材の ここが良い!



気仙大工の誇りを大切にしつつ、木材を生かした現代建築に
取り組む棟梁にお話を伺いました。

木の個性を生かし、長く愛される建物づくりを

現場でよく使うのは、岩手県内でも多く採れるスギ材です。適度に軟らかさがあって加工しやすいし、建物を支える構造材、人の手が触れるような床材や造作材など用途も幅広いです。木の芯に近く色が濃い部分を「赤身(心材)」、外側で色が薄い部分を「白身(辺材)」と呼びますが、赤身と白身がきれいにしている育ちの良いスギ材に出会うと気持ちが昂りますね。そういった材は、鉋をかけて光沢が増して、惚れ惚れするような美しい木目が浮き出てくるんですよ。その美しい木目をどのように組み合わせるか、そこが私たち大工の腕の見せ所だと思います。

同じ木の種類でも、育った環境によって個性が異なります。だから、それぞれの木の性質を見ながら、柱や梁、土台など、どの場所に使うかといった見極めが大事ですね。もし、木の種類だけで選んで土台にふさわしくない材を使ったり、割れが入りやすい材をそのまま柱や梁にしたりすると、建物は長く持たない。この地域に残る築300～400年以上の寺社や屋敷などの歴史的な建物を見ると、木材を選ぶ大工の目利きと、それを生かす技術があるんですよ。また、この土地ならではの雨や風に馴染んでいる木材を使うという「地産地消」の考え方もまた、建物が長持ちする理由かもしれませんね。

木材の積極的な利用が、明るい森を作る

木はわがままな材料だと思います。鉄のように均質ではないし、自然にも大きく左右されてしまう。手入れ次第で質が変わるので、たまに山に出かけた時に、枝打ちや間伐など手入れが行き届いた森を見ると感じますね。良質な材は、こういう場所で育つんだなと。木材を積極的に使うことで、管理がしっかりした明るい森が増えることを願っています。

最近は、木の良さが目立って、規模の大きな木造建物も多くなりました。そうした現場で活躍するのが集成材。反りや割れも少ないので、大屋根がメインとなる体育館、個性的なデザインの観光施設など大規模建物には欠かせない材料となっています。革新的な加工技術によって耐久性、防汚性も向上し、何より安定した品質が魅力。私たち大工が使う道具が、約40年前から変化してきたように、木材の使い方も時代ごとに様々で良いと思います。その中で、地元である気仙地方のスギをはじめ、カラマツやアカマツなど岩手らしい木材の活用が、もっと広がれば何よりですね。

佐藤 光男 さとう・みつお

大工職人歴、約50年。木造建築工事において、指導・監督する棟梁（大工職人の総責任者）として現場を仕切る。「株式会社長谷川建設」所属。同社のある岩手県陸前高田市をはじめ近隣市町村において、個人住宅から大規模建物まで手がける。

株式会社 長谷川建設

〒029-2203 岩手県陸前高田市竹駒町字仲の沢17-1

TEL 0192-55-2211 FAX 0192-54-2274

URL <http://www.khasegawa.co.jp/index.html>

▼育った環境によって個性が異なる木々

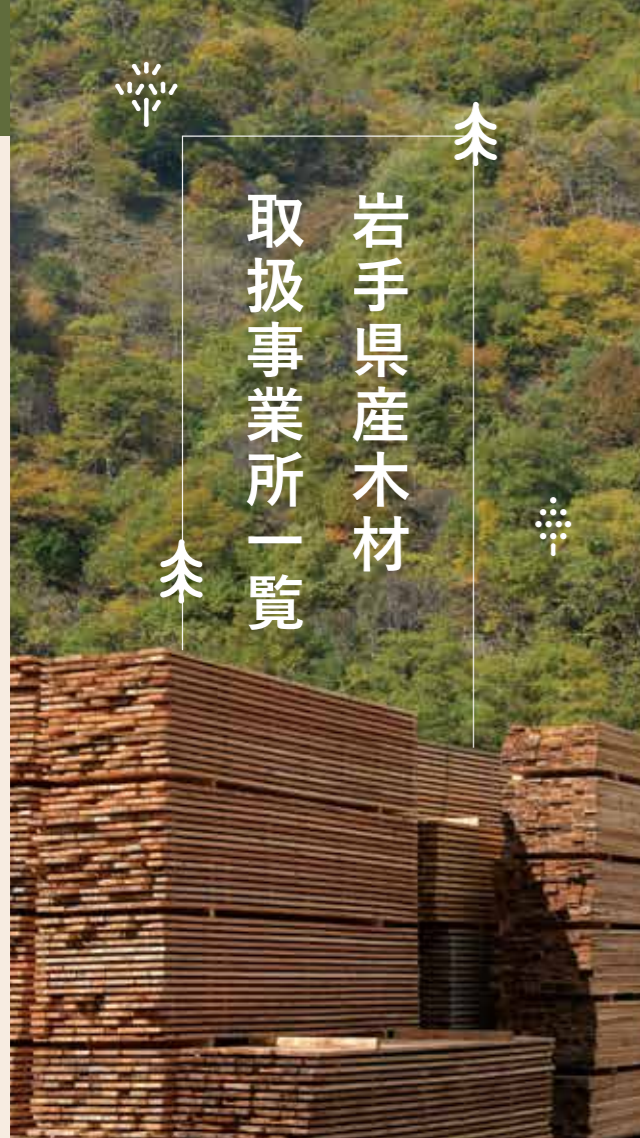


▼赤身と白身がきれいにしている育ちの良いスギ材



▼同じ木の種類でも柱や梁、土台など、どの場所に適しているか見極める





取扱事業所一覧 岩手県産木材

一般建築材・造作木材・フローリング 製造販売

カラマツを中心に岩手の木を最大限に活用
株式会社坂東木材

加工内容	製材	集成材	合板	プレカット	造作材
取扱樹種	アカマツ	カラマツ	スギ	広葉樹	その他

1952(昭和27)年創業。超高温高速乾燥機や精密度の高いモルダーを使用し、一般材のほか造作材加工、超仕上げなどを行っています。県産木材の地産地消を目指し、木くず焚きボイラーなど木質バイオマスの利活用についても積極的に取り組んでいます。



取扱品目 建築材、建具材、土木用製材品、測量材 ほか

会社情報

〒020-0811
岩手県盛岡市川目町23-3
TEL 019-654-2255 FAX 019-654-2256
URL <http://www.ictnet.ne.jp/~bando-m/>

林業(丸太生産・造林)・製材・チップ 製造販売

再生林に取り組み郷土の森を守る
有限会社二和木材

加工内容	製材	集成材	合板	プレカット	造作材
取扱樹種	アカマツ	カラマツ	スギ	広葉樹	その他

伐採跡地の再生林から製材まで一貫して行い、岩手の森が健全に循環するよう努めています。また、SGECの森林認証を取得して施業の際は生物多様性の維持に注力するほか、CoC認証も取得して認証材の流通体制を確保。県産木材を守り、より有効に活用すべく取り組んでいます。



取扱品目 建築用材、チップ ほか

会社情報

〒020-0601
岩手県滝沢市後268-56
TEL 019-688-4643 FAX 019-688-4644

建築用・土木用資材 製造販売

木材は最先端の建築資材
株式会社川辺製材所

加工内容	製材	集成材	合板	プレカット	造作材
取扱樹種	アカマツ	カラマツ	スギ	広葉樹	その他

主にスギやカラマツなどを中心に扱い、原木に合った製材を基本とした部材供給に努めています。二酸化炭素を排出せず、樹木の特性を変えない自然乾燥を重視。生産設備の増設や拡充を進め、高い品質を維持することはもちろん、最速での納期を目指しています。



取扱品目 木製品、建材、木材チップ、パレット、梱包資材、土木材 ほか

会社情報

〒024-0004
岩手県北上市村崎野15-319-8
TEL 0197-66-2136 FAX 0197-66-2212

木造住宅用木材の加工製造・販売

木材を知り尽くした技術集団が生む建材
株式会社オノダ

加工内容	製材	集成材	合板	プレカット	造作材
取扱樹種	アカマツ	カラマツ	スギ	広葉樹	その他

木材商として創業から100年以上。木材の乾燥・保存処理におけるJAS認証や、機械プレカット加工でもAQ認証を受けるなど高品質の木材を提供しています。高熱処理改質木材の進化系「ヒートウッド」をはじめ、狂いの少ない面材「恵森パネル」などを開発・販売しています。



取扱品目 住宅用プレカット材、構造用集成材、構造用木材 ほか

会社情報

〒023-0841
岩手県奥州市水沢真城字北館17
TEL 0197-25-3978 FAX 0197-25-8544
URL <http://www.pc-onoda.com/index.php>

内外装材・羽目板関連の各種造作、加工販売

気仙スギと気仙大工の里で県産木材を提供
有限会社森谷材木店

加工内容	製材	集成材	合板	プレカット	造作材
取扱樹種	アカマツ	カラマツ	スギ	広葉樹	その他

「住みたい家は安全・健康な木の住まい」をモットーに、岩手県産のスギやカラマツを使った商品を提供。厳選した素材を用いて人工乾燥処理を施しているため、施工後のトラブルの心配もありません。個人住宅はもちろん、住田町役場や道の駅高田松原なども手がけています。



加工内容 その他 羽目板、フローリング、KD羽柄材、KD造作材

取扱品目 建築用製材品、内外装材、ガーデニング資材 ほか

会社情報

〒029-2311
岩手県気仙郡住田町世田米字大崎52
TEL 0192-46-2120 FAX 0192-46-2459
URL <https://moriya-zaimokuten.com/>

スギ・カラマツ・国産木材の製材加工および販売

95%以上の県産木材で、多種多様な製品に対応
協同組合リッチヒル遠野

加工内容	製材	集成材	合板	プレカット	造作材
取扱樹種	アカマツ	カラマツ	スギ	広葉樹	その他

遠野の山から切り出された原木を、注文に応じて必要な角材に加工しています。第1工場では3~6mまでの原木を製材。第2工場では、無人の台車を用いて規格材を多量に加工することで製材コストを抑えています。遠野地域の製材業を統括することで作業の効率化も図っています。



取扱品目 スギ・構造材(柱、間柱、梁ほか)、下地材(貫、胴縁、野縁、タルキ、破風ほか)、足場板、土木資材 ほか

会社情報

〒028-0502
岩手県遠野市青笹町中沢5-11
TEL 0198-62-0071 FAX 0198-62-0073
URL <http://www.morinokuni.com/>

建築材の製材および加工販売

高品質と多品種、短納期にこだわる建築材
豊田木材株式会社

加工内容	製材	集成材	合板	プレカット	造作材
取扱樹種	アカマツ	カラマツ	スギ	広葉樹	その他

岩手県産のスギ丸太を中心に製材し、人工乾燥をした後に最終加工製品として販売。構造材や羽柄材、フローリングなどを扱っており、釜石市や陸前高田市の森林組合事務所のほか、岩手県内の公共施設にも建築材を提供しています。



取扱品目 柱、羽柄材、無節羽目板、フローリング、枠材の加工、プレカット一式(全てスギ、KD、4面プレナー仕上げ)

会社情報

〒027-0024
岩手県宮古市磯鶏1-5-28
TEL 0193-62-5127 FAX 0193-64-1175

素材生産・木材製材・チップ製造・木材加工

植林から販売まで資源の循環利用を重視
株式会社柴田産業

一戸

加工内容	製材	集成材	合板	プレカット	造作材
取扱樹種	アカマツ	カラマツ	スギ	広葉樹	その他

製材部門において、畜舎などの大型物件を中心に多様なニーズに対応しています。SDGsへの取り組みにも注力し、持続可能な森林経営計画による間伐・植林などの森林整備を実施。ドローンを活用した林分計測や農業IT管理ツールの応用など、スマート林業IoT化に努めています。



取扱品目 畜舎倉庫用構造キット、木質チップほか一般製材品（アカマツ、カラマツ、スギ、広葉樹）

会社情報

〒028-5313
岩手県二戸郡一戸町鳥越字上野平17
TEL 0195-32-2043 FAX 0195-32-2721
URL <https://sangyou348ta.wixsite.com/website>



住宅用プレカット材 製造販売

久慈地域の木材を使った住宅用建築資材
株式会社マルヒ製材

久慈

加工内容	製材	集成材	合板	プレカット	造作材
取扱樹種	アカマツ	カラマツ	スギ	広葉樹	その他

木の特性を踏まえ設計から行う住宅用プレカット材の製造をメインに、「裏山の木を徹底的に使う」のキーワードのもと、地元で豊富なナンブアカマツなどを取扱う製材所。集成材や合板の加工のほか、無垢材については「強度の見える化」を行うため1本ごとに強度を計測しています。



取扱品目 住宅用プレカット材、構造用集成材、構造用無垢材 ほか

会社情報

〒028-0001
岩手県久慈市夏井町大崎15-1-1
TEL 0194-53-2800 FAX 0194-53-2238
URL <http://www.maruhiseizai.co.jp/>



伐採・製材加工・資材販売、木材

県産木材を利用し地域循環型社会の実現を
株式会社上田製材所

大槌

加工内容	製材	集成材	合板	プレカット	造作材
取扱樹種	アカマツ	カラマツ	スギ	広葉樹	その他

一般製材や人工乾燥材、おが粉の製造・販売を行っています。県内や東北などに製材品を販売し、乾燥は端材などをボイラーの燃料とする木質バイオマスを利用。おが粉は沿岸、内陸などの畜産農家へ販売し、自社だけでなく地域全体の循環型社会を目指し取り組んでいます。



取扱品目 構造材、下地材、造作材、人工乾燥材、おが粉、JAS 製品

会社情報

〒028-1131
岩手県上閉伊郡大槌町大槌12-9-1
TEL 0193-42-2284 FAX 0193-42-2253
URL <http://ueda.co.jp/>



合板 製造販売

合板などの有効利用で地域や環境に貢献
ホクヨープライウッド株式会社

宮古

加工内容	製材	集成材	合板	プレカット	造作材
取扱樹種	アカマツ	カラマツ	スギ	広葉樹	その他

日本の森林再生と地域経済を通じて、地球環境の保護と住環境の充実を目指しています。地域材を使用した長期優良住宅への諸制度・産地証明制度なども含めて「森林・林業再生プラン」の経済政策に応えられるよう、国産木材を使った製品の開発と国産合板の普及拡大を進めています。



取扱品目 針葉樹構造用合板、針葉樹型枠用塗装合板、フロア合板、内装用合板

会社情報

〒027-0024
岩手県宮古市磯鶏2-3-1
TEL 0193-62-3333 FAX 0193-63-3664
URL <https://hokuyo-group.co.jp/>



合板・パーティクルボード・ペレット 製造販売

構造材からインテリアまで幅広い用途の合板
北上プライウッド株式会社

北上

加工内容	製材	集成材	合板	プレカット	造作材
取扱樹種	アカマツ	カラマツ	スギ	広葉樹	その他


内陸の北上市と沿岸の宮古市に生産拠点を置き、合板やパーティクルボードを一貫生産。構造材のみならず、岩手県産アカマツのA材を使用した「プレミアム赤松合板」や、インテリア用のスギ合板「結の杉」などの高品質な製品を提供しています。



取扱品目 合板、パーティクルボード、ペレット ほか

会社情報

〒024-0335
岩手県北上市和賀町後藤2-112-1
TEL 0197-73-5500 FAX 0197-73-5505
URL <http://kitakamipw.co.jp>



構造用集成材・防腐土台 製造販売

日本最大規模、国産木材の集成材工場
株式会社ウツティかわい

宮古

加工内容	製材	集成材	合板	プレカット	造作材
取扱樹種	アカマツ	カラマツ	スギ	広葉樹	その他

主にスギ材の加工と防腐・防蟻処理を施す第1工場と、カラマツ材専門の第2工場からなる県内最大の集成材工場。地元の豊富な木材資源の活用と国産木材の利用にこだわり、近年は岩手県が活用促進を図るアカマツを使った防腐・防蟻土台の製造販売にも力を入れています。



取扱品目 カラマツ構造用集成材、カラマツ防腐・防蟻土台、スギ構造用集成材、アカマツ構造用集成材、アカマツ防腐・防蟻土台

会社情報

〒028-2302
岩手県宮古市川井6-35
TEL 0193-76-2324 FAX 0193-76-2588
URL <http://w-kawai.co.jp>



構造用集成材・防腐土台 製造販売

大断面集成材を手掛ける技術集団
株式会社高吟製材所

葛巻

加工内容	製材	集成材	合板	プレカット	造作材
取扱樹種	アカマツ	カラマツ	スギ	広葉樹	その他

豊富な森林を有する葛巻町で、地元産をはじめ岩手県北のカラマツをメインに集成材を手がけています。加工に難があるアカマツもその美しい風合いを生かし、人気の壁材や天井材になっています。また大断面集成材の草分けとしても知られ、100棟余りの建設に使われています。



取扱品目 構造用集成材、床材、木質内装材

会社情報

〒028-5402
岩手県岩手郡葛巻町葛巻12-24-6
TEL 0195-66-2941 FAX 0195-66-2948
URL <http://tews-takagin.com>



集成材の生産・加工および建方関連事業

森を育て無駄なく使う森林循環型社会へ
協同組合遠野グルーラム

遠野

加工内容	製材	集成材	合板	プレカット	造作材
取扱樹種	アカマツ	カラマツ	スギ	広葉樹	その他


県内有数の森林・林業地域である遠野市。さまざまな樹種を集成加工し、大型公共建築物に使用するなど高度利用を図ってきました。遠野グルーラムでは、集成材に関する地域全体のコスト削減や効率化を実現。県内の公共施設などを中心に全国で営業を展開しています。



取扱品目 大断面集成材、中断面集成材、小断面集成材（通直材、湾曲材）

会社情報

〒028-0502
岩手県遠野市青笹町中沢8-1-2
TEL 0198-62-7998 FAX 0198-60-1327
URL <http://www.tohno-glulam.jp/>



住宅用プレカット材 製造

手加工にも対応するプレカット工場 久慈プレカット事業協同組合

久慈

加工内容	製材	集成材	合板	プレカット	造作材
取扱樹種	アカマツ	カラマツ	スギ	広葉樹	その他

久慈地域の製材所6社による組合で、プレカット化率90%超という北東北屈指のプレカット工場。木の特性を理解しながら設計を行うCAD技術者や、機械だけでは対応しきれない特殊な加工のための手加工職人を擁し、精度の高いプレカット材を製造しています。



取扱品目 住宅用プレカット材

会社情報

〒028-0091
岩手県久慈市大川目町3-31-1
TEL 0194-55-5151 FAX 0194-55-5153



広葉樹内装材加工

広葉樹の乾燥から加工まで 岩手木材市場協同組合 加工工場

岩手

加工内容	製材	集成材	合板	プレカット	造作材
取扱樹種	アカマツ	カラマツ	スギ	広葉樹	その他

木材の乾燥から内外装加工、防腐処理などの加工を行う工場。岩手県産木材を主に取扱っており、全国に製品を販売しています。針葉樹はもちろん、広葉樹についても公共施設などの建築時の大ロットにも対応可能。サイズや形状など加工内容の相談にも対応しています。



取扱品目 内装材 ほか

会社情報

〒028-4421
岩手県岩手郡岩手町
大字一方井第1地割43-322
TEL 0195-61-1230 FAX 0195-61-1231



広葉樹原木・製材

東北最大規模の広葉樹取扱店 株式会社中川原商店

八幡平

加工内容	製材	集成材	合板	プレカット	造作材
取扱樹種	アカマツ	カラマツ	スギ	広葉樹	その他

先代の炭屋から数えて創業80年になる老舗。岩手県内でも数少ない広葉樹を取り扱う製材店で、取扱内容は100%国産木材、取扱い樹種は約10種に上ります。建築現場に赴いて材の提案なども行っており、広葉樹のプロとして全国のメーカー等から信頼を寄せられています。



加工内容 その他 チップ

取扱品目 家具材、床材、教材用板、建築材、切削チップ、原木

会社情報

〒028-7534
岩手県八幡平市荒屋新町215-1
TEL 0195-72-2033 FAX 0195-72-2569



wood in Iwate column コラム

森林づくりのための人づくり

いわて林業アカデミー

林業への就業を希望する若者が、森林・林業に関する知識や技術を体系的に習得できる研修機関。実践的なカリキュラムと就業までのサポートが受けられます。将来的に林業事業体の経営の中核となり得る現場技術者を養成します。



INTERVIEW-2 建築士インタビュー・建主が喜ぶ家づくり

岩手の木材の ここが良い!



岩手県産木材を活用する建築士に、岩手の木材の魅力伺いました。

長澤 紗織 ながさわ さおり

二級建築士。岩手県盛岡市生まれ。岩手県内の住宅会社・設計事務所・専業主婦等を経て1996年長澤紗織設計室開設。岩手県森林組合連合会「木とくらしの相談所」相談員、いわて夢住宅コンクール最優秀賞など多数受賞。岩手県産木材を使い「長く安心して暮らせる自然派住宅」を提案している。

長澤紗織設計室

〒028-3615 岩手県紫波郡矢巾町南矢幅6-127-11
TEL 019-697-5471 FAX 019-697-6645
URL <http://ns-sekkei.blue.cocacn.jp/index.htm>

樹種えらびの贅沢を味わう家づくり

岩手県は木材が豊富なうえ広葉樹の種類がとても多く、どこにどんな木を使おうかいつもワクワクしながら家づくりを行っています。これは岩手ならではの贅沢ですね。岩手県森林組合連合会の「木とくらしの相談所」が窓口となり、木材の入手や活用に協力してくれるので助かっています。

私は、住宅の設計と並行して、木材流通センターに丸太や原板を見に行くことも多いです。特に広葉樹は入荷の度に樹種の顔ぶれが変わるので、カタログに載っているような既製品を選ぶのとは違う楽しみがあります。時には建主さんと一緒に製材所で大梁を曳くのを見学したり、「アカマツの梁はこの木にしよう!」と丸太を買い付けたりすることも。時間をかけて木材を選んだり加工に立ち会うことで、建主さんの家への愛着は増していきます。建主さんには家を建てることを楽しんで欲しい、時間をかけて納得できる家づくりをして欲しいと思い、「家は買うものではなく、作るもの」とお話ししています。現代は短い工期や便利な新建材が是とされ易い時代です。便利なものを否定はしませんが、じっくりと手間ひまかけて作られた木の家に愛着を持って暮らして欲しいと考えています。

木の癒やし効果を取り入れる暮らし

選べる樹種が多いと迷う事もありますが、やはり樹種の特徴を生かし適材適所に使い分けています。スギやマツ等の針葉樹は加工し易い長い材が取れるので構造材に、広葉樹は硬いですが、個性があるのでカウンター、棚、床等の見える部分に使用する事が多いです。寝室の天井材は安眠効果があるスギをお勧めしています。木の香り成分である「フィトンチッド」にリラックス効果がある事は知られていますが、特にスギに多く含まれるフェルギノールには抗酸化作用、抗菌作用もあり、アルツハイマー認知症の予防効果もある事が分かりました。木肌の美しさ、香り、ぬくもり、調湿作用、音響効果等、木材が人体に与える影響は計り知れません。最近は耐震、断熱の点からも真壁は少なくなりましたが、私はアカマツやカラマツの梁や小屋組をあらゆる意匠に取り入れています。暮らしの中に岩手県産木材があるだけで住まい方は大きく変わり癒やされます。これからも新築に限らずリフォームや家具に、岩手県産木材を使った家づくりを提案していきたいと思っています。

▼原板を見ながらどんなデザインにするか思案



▼調湿作用や衝撃安全性、リラックス効果など、木材の良さを取り入れた家づくり



▼構造材のほか、床や壁にも岩手県産木材を使用



隈研吾 × 岩手の木材 岩手の職人

陸前高田アムウェイハウスまちの縁側
岩手県_陸前高田市_2020年



地域の素材と技術を最大限に生かした建築

陸前高田アムウェイハウスまちの縁側は、東日本大震災で甚大な被害を受けた陸前高田の新しい中心市街地に立つ、観光案内所、社会福祉の相談窓口、障がい者の就労を支援するカフェ、子育て支援施設が入居する木造平屋建ての複合型コミュニティー施設です。

地場産材の気仙スギを用いながら、地元で伝わる気仙大工の技を用いて、さらには実際の気仙大工に施工してもらうことで、陸前高田ならではの歴史や文化が感じられる、地域の誇りになるような建物を目指しました。

建物の構造には、「せがい造り」と呼ばれる、

てこの原理を利用して軒の出を深くする気仙大工ならではの構法を応用しました。「せがい造り」は軒の出を深くすることで、日差しを遮るとともに雨風から外壁を守り、居心地の良い縁側空間を軒下につくり出します。気仙大工が興味深いと思うのは、この機能性や合理性と意匠的な新しさや美しさが両立している点です。

内装材にも、気仙スギをふんだんに用いながら、皆川明氏と協働して、家具やカーテンに刺繍を施した優しい質感の布を多用しました。四方から入る柔らかい光、布や木が持つ暖かくて優しい質感により、明るくて開放的な居心地の良い空間ができました。



Photo (c) J.C. Carbonne

隈 研吾 くま・けんご

1954年生。東京大学大学院建築学専攻修了。1990年隈研吾建築都市設計事務所設立。東京大学教授を経て、現在、東京大学特別教授・名誉教授。1964年東京オリンピック時に見た丹下健三の代々木屋内競技場に衝撃を受け、幼少期より建築家を目指す。大学では、原広司、内田祥哉に師事し、大学院時代に、アフリカのサハラ砂漠を横断し、集落の調査を行い、集落の美と力にめざめる。コロンビア大学客員研究員を経て、1990年、隈研吾建築都市設計事務所を設立。これまで20か国を超す国々で建築を設計し、日本建築学会賞、国際木の建築賞（フィンランド）、国際石の建築賞（イタリア）など、国内外で様々な賞を受けている。その土地の環境、文化に溶け込む建築を目指し、ヒューマンスケールのやさしく、やわらかなデザインを提案している。また、コンクリートや鉄に代わる新しい素材の探求を通じて、工業化社会の後の建築のあり方を追求している。



岩手県農林水産部
林業振興課

〒020-8570 岩手県盛岡市内丸10-1(岩手県庁6階)

TEL 019-629-5773 FAX 019-629-5779

Email AF0010@pref.iwate.jp URL <https://www.pref.iwate.jp/>

